



関の氏神
亀山八幡宮社務所
下関市中之町1番1号
郵便番号 750-0004
電話 083-231-1323
FAX 083-232-5365
発行 平成26年7月1日
印刷 藤井印刷株式会社

7月29・30日
夏越まつり ●本殿祭
7月30日 午後6時



撮影 きむら順正（長府出身の写真家・東京在住）亀山八幡宮儀式殿二階から

●福引大会 7月29・30日 午後4時～9時 200円(前売り180円) 空くじなし

●花火大会 7月30日 午後8時～

関門汽船の定期船通航時には花火が中断します。

亀山八幡宮周辺は交通規制が行われ混雑が予想されますので公共の交通機関をご利用下さい。

龜山 氏子だより

(2) 平成26年7月1日

7月29日・30日
茅の輪ぐるり



茅を束ねて作られた茅の輪をくぐりぬけると、災厄からまぬがれると伝えられています。

7月29日

夏祭の夕べ

午後5時～



■マジックショー
■ハワイアンフラ
■フラロード
■民謡
■日本民謡「清水会」
茅頭・関門橋音頭・五穀ばやし
平家踊り・正調八丁浜・サンバ八丁浜
※受付は午後6時30分から儀式殿入口で行ないます。
※参加者には手ぬぐい、うちわを差し上げます。(小学生以下にはお菓子・ジュースもあります。)
※7月24日(木)の午後6時から境内(雨天の時は儀式殿)で踊りの先生にご指導頂きますのでふるってご参加下さい。

7月29日

盆踊り大会

午後7時～

(雨天儀式殿)



【演目】

下関音頭・関門橋音頭・五穀ばやし
平家踊り・正調八丁浜・サンバ八丁浜

※受付は午後6時30分から儀式殿入口で行ないます。
※参加者には手ぬぐい、うちわを差し上げます。(小学生以下にはお菓子・ジュースもあります。)
※7月24日(木)の午後6時から境内(雨天の時は儀式殿)で踊りの先生にご指導頂きますのでふるってご参加下さい。

7月30日

海上渡御

午後7時～



みこし お神輿を奉安した御座船が、海上安全・家内安全を祈りながら関門海峡を一巡します。

下合祭 午後7時～

(赤間神宮前海岸広場)



当宮と鎮守八幡宮(赤間神宮)の神事です。

初穂料 一〇〇〇円
頒布期間 7月1日～31日

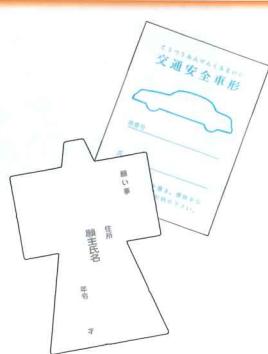
茅の輪守り



茅の輪を身に着け大病をまぬがれた故事に由来するおまもりです。

皆さまから災厄を託された人形・車形は、本殿祭でお清めしたのち御座船から関門海峡の清流に放ちます。

7月30日の午後5時までにお納め下さい。



ひとがた
人形・車形
くるまがた

7月29日・30日

盆踊り大会

午後7時～

(雨天儀式殿)

7月30日

海上渡御

午後7時～



みこし お神輿を奉安した御座船が、海上安全・家内安全を祈りながら関門海峡を一巡します。

下合祭 午後7時～

(赤間神宮前海岸広場)



当宮と鎮守八幡宮(赤間神宮)の神事です。

初穂料 一〇〇〇円
頒布期間 7月1日～31日

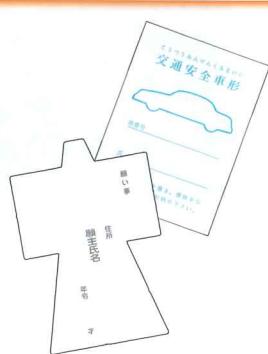
茅の輪守り



茅の輪を身に着け大病をまぬがれた故事に由来するおまもりです。

皆さまから災厄を託された人形・車形は、本殿祭でお清めしたのち御座船から関門海峡の清流に放ちます。

7月30日の午後5時までにお納め下さい。



ひとがた
人形・車形
くるまがた

亀山 氏子だより

伊勢神宮式年遷宮記念・亀山八幡宮御鎮座1155年記念事業

THE KAMEYAMA SHRINE, SHIMONOSEKI
社 神 山 龜…るむ眺を港兩門闇 (勝名顕 亨)
昭和14年2月18日 下關要塞司令部許可済



昭和8年に今の大鳥居が建造され、正面石段や石垣などが構築されるなど大修築がなされた。

事 業 内 容

- 御神殿・社殿修復事業
御屋根銅板葺替工事、宮柱修復工事、濡縁修復工事、神庭土壁修復工事、社殿外壁塗装工事、その他
 - 境内整備事業
石畳新設・修復工事、排水工事、樹木整備、その他
 - 儀式殿補修事業
屋根雨漏防止工事、外壁防水塗装工事、その他
 - 諸費
 - 奉贊芳銘碑制作費、式典費、印刷費、その他
 - 総事業費
七〇〇〇万円
 - 事業期間
平成二十六年七月から
平成二十七年春
- 社報第76号6頁の中で、多額のご奉納を賜りました河合豊昭様のお名前に誤りがございました。謹んでお詫び申し上げますとともに訂正させていただきます。



正面階段西側灯籠周り。以前楠があり、灯籠、石畳、階段がかなりずれています。



御拝所前の階段。松の根の影響で傾いたり、外れたりしている。石畳も同様。



御神殿周囲を取り囲む「濡縁」(東側)欄干や、踏み板の傷みが激しい。

博多どんたくのルーツは

下関のハ丁浜祭りであった



一の宮町 田代元良

関門民芸会会員
宮地嶽神社敬神講講長

のシンボル「ふくの像」を建立。市を訪ねる人の注目を浴びております。『提供は下関名物でおなじみの「江戸金の亀の甲煎餅」、江戸金の提供でした』といった具合で放送。当時としては画期的なスポンサー付の放送であった。

細江町の佐藤治氏（関門民芸）

会代表）宅を再三訪ね、下関市の風俗、民芸、行事、祭などを調査探索もしております。民芸会の催しや会合にもよく顔を出してい。その後、福岡に定住、放送作家を目指して博多の文化、郷土芸能、民芸など調査探求につとめた。

発案企画は
「帶谷瑛之介」

大正五年（一九一六年）生れ
福岡市麴屋番「帯屋」十三代目
「略歴」

放送作家、ガラス絵師、作詩家、

風俗歴史研究家

作家でエッセイストとして著名な永六輔氏と親交。著書に「七色の歌」「子守唄をうたつて下さい」「女が一番うつくしい時」「博多の味」ほか

所属＝日本放送作家協会（理事）、日本風俗史学会、民族芸術学会、日本民俗音楽協会
専従＝博多町人文化連盟事務局長

平成五年二月八日福岡にて死去

七十七才



昭和初期の八丁浜

もともと博多っ子であり「瑛さんは器用やけん何でもしんしゃるばい」と踊り、芸ごともこそす粹人でもあった。博多の花柳界でも「RKBの瑛さん」で「もて男」であったという。博多名物の「どんたく」の一番先頭には「博多町人文化連盟」の旗を持った一団がある。带谷氏はこの連盟を作りあげた人で、事務局長としてリーダーシップをとつており、今日の「どんたく」の発展をつくった一人である。

亀山 氏子だより

(5)平成26年7月1日

この「どんたく」の発想の元
というか、足がかりとなつたのが、彼が下関で見た亀山八幡宮
五穀祭「八丁浜祭り」の賑わい
振りであるという。

戦後の下関で焦土と化した町
を元気に復活させようと企画
されたのが、下関市と商工会議
所共催による「みなと祭り」。
五月の三連休と亀山さんの五穀
祭と併せて実行、賑わいをとり
もどした。



今の八丁浜

ほどなく「博多どんたく」が
スタートした。ここも当初は大
手メイカーや地元商社のCM
カーのPRに飾られたパレード
であつたものが、帶谷氏らの提
案で徐々に改良され今日の賑わ
いになつたといふ。

博多には「柳橋」という「芸
者どころ」があり今も賑わつて
いる。置屋が軒を並べここ
の「華」がどんたくに加わること
で情緒ある風情が祭を一段と盛
りあげている。下関の八丁浜祭
りでは裏町の芸者衆が旦那の着
物を借り、男装して街をねり歩
いたいわゆる「つや」「はな」

があり祭りを盛りあげていた。
この風情の豊かさを帶谷氏は
「どんたく」に取り入れたので
ある。「どんたく」の原案は下
関の「八丁浜祭り」にあつたと
いえよう。

今は亡き瑛さんに聞くことは
出来ないが、おそらく「そうだ、
そうだ」と答えてくれるだろ
う。

今の下関には「華」が無い！

下関東部地域の発展が期待さ
れるが、現状では「カモンワーフ」
という飲食街が祭休日には賑わ
つてゐるが昔の風情はない。

安産祈願

いぬ 戌の日表

7月 2日(水)・14日(月)・26日(土)
8月 7日(木)・19日(火)・31日(日)
9月 12日(金)・24日(水)
10月 6日(月)・18日(土)・30日(木)
11月 11日(火)・23日(日)
12月 5日(金)・17日(水)・29日(月)

- 腹帯（マタニティガードルなど）はご持参下さい。御朱印を押しお祓いします。
- ご本人に代わってのご祈願の場合は、ご夫婦のお名前・生年月日・住所をご確認の上ご参拝下さい。
- 犬の安産にあやかりこの日が選ばれます
が、都合の良い日にお参りされても受付いたします。

七五三

3歳、5歳、7歳を迎えたお子さまの無事な成長をお祈りするおまつりです。



3歳(男児・女児)
平成24年生まれ
(満年齢は23年)
5歳(男児)
平成22年生まれ
(満年齢は21年)
7歳(女児)
平成20年生まれ
(満年齢は19年)

※神社は数え年でのお参りを基本としますが、お子様の成長に合せ、満年齢でお参りされても差し支えございません。

※御守・千歳飴・風船等を授与致します。

※お土産用(千歳飴・おもちゃ)もご用意しています。(お初穂料1,000円)

※10月や12月、正月に里帰りされた時などでも受け付けします。

※儀式殿で会食もできます。(会食の予約、問い合わせ先 ☎083-233-1986)

亀山 氏子だより

(6) 平成26年7月1日

行事報告

3月30日 (日)

氏子町内球技大会

- ◆ 第83回ソフトボール大会
雨天中止

- ◆ 第61回トリムバレー大会
特一①上田中六・七②貴船町
A③名池・丸山一部①入江
・細江町②宮下三町A③椋野
町二部①新開町B②貴船町
B③観音崎・上田中五町

4月29日 (火)

奉納子供すもう大会



林 芳正農林水産大臣も観戦。
取組みを楽しまれました。

- 【優勝】園児 磯奥百和子(赤間町)
1年 野村貴太(唐戸町)2年
加笠元亀(南部町)3年 今谷昊
聖(新開町)4年 望月涼太郎(新

開町)5年 濤崎祥吾(唐戸町)6
年 平上裕貴(新開町)

5月3日 (土)

お亀頭影祭・八丁浜総踊り



顕彰祭



カモンワーフにて。約千人の
人々がシャギリ踊りました。

- 踊り部門①下関市立商業高等学校
校②下関フォーランスサーカス連絡協議会③喜三会
仮装部門①立正佼成会下関教会
②山口合同ガス③西京銀行
子供踊り部門南部町子供会
特別賞唐戸商店会

5月3日 (土)
第65奉納柔道大会

下関武道館で開催。小学校の部には13団体170名が、中学の部は12団体58名の選手がそれぞれ個人戦を、高校・大学・一般の部は男子7団体・女子4団体計40名の選手がそれぞれ団体戦を行ないました。

5月5日 (月)
扇塚祭



5月5日 (月)

武藏小次郎剣道大会

宮本武蔵と佐々木小次郎にちなみ、ご社殿前にて開催。市内七道場の小学生65名が参加し、個人戦・団体戦を行ないました。



宮地嶽神社(福岡県福津市)の大注連縄前
にて。参拝後、佐賀方面へ行きました。

5月28日 (水)
宮地嶽神社本社参拝旅行



長崎県佐世保市の亀山八幡宮にて。

5月17・18日 (土・日)
氏子青年会亀笑会研修旅行

亀山 氏子だより

(7) 平成26年7月1日

五穀祭協賛ご芳名

五月三日の五穀祭本殿祭にて
ご神前にお供えし、家内安全・
商売繁盛をお祈り致しました。
ご協賛誠にありがとうございました。

◎金三万円 愛の会光風園病院 山口合同ガス
◎金五万円 有尼上吉利酒本店 ◎金二万円 紺箭銃砲火薬材月 河合製氷冷蔵事
大西商事 菊谷茂吉商店 サンデン交通 下関海陸運送 西日本液化ガス
立正佼成会下関教会 山口銀行 大和交通 有尼上吉利酒本店 ◎金二万円 小石湖産
田越水食商 煙火薬材月

池辺商店会 池田武治 池田有吉太郎商店
井上整形外科クリニック
いとうや文具店
西京銀行唐戸支店 唐戸市場業者連合組合
佐島医院 サンスパック
三和工務店 サンデン広告
サンリブ唐戸林
シモセントラルボーラー
シズカコーポレーション

装下関レンタガル
ソレイユとり卯林
エモクハ
永産タ
申タ
苔行
中郎
村次
健タ
和タクシ
平福
徳海
苔行
林富ツ
村永
申永
業タ
和タクシ
まるた屋
吉村真理子
カエビス
○銘酒献酒式奉賛
下関酒造(関娘)
宝友(千福)
西中國國分(白鶴)
永山酒造(山猿)
児玉酒造(長門菊川)
○子供相撲大会協賛
下関市
ラーメンハウス一龍軒
うどん桃太郎
山口新聞社
◎柔道・剣道大会協賛
巖流本舗

本大会は、青少年の健全育成の一助にと神社が主催し、バスケットの技術の向上と各チームの選手・指導者・保護者の交流を目的としています。

当日は市内・県内はもとより愛媛・広島・島根・大分・佐賀・長崎・福岡各県から、男子42チーム、女子56チームの小学生が参加。選手・保護者など含め約3千名が彦島体育館など8会場に分かれ熱戦を繰り広げました。



開会式での宮司挨拶（彦島体育館）

5月10・11日(土・日)

亀山八幡宮杯争奪 ミニバスケットボール大会

【試合結果】

男子(第20回)①井口(広島県)②山口(福岡県)③おさゆき(北九
州)
④西浦(山口県)

州市)④西浦(山口県)
女子(第21回)①宮園(広島県)②
KIZUNA(岡山県)③大竹(広
島県)③東淨(広島県)

氏神さまのご神前で
莊厳な結婚式と
和やかなご披露宴

亀山八幡宮儀式殿

TEL 083(233)1986
FAX 083(233)1835



祭事暦(予定)

7月	七夕まつり(～8月10日)
8月	貴船神社夏越祭(貴船) 椋野八幡宮祇園祭 夏越祭(～30日)
9月	林間学校(～10日) 椋野八幡宮風鎮祭 盆祖靈祭(～15日)
10月	貴船神社例祭(貴船) 五穀神社例祭(田中) 官地嶽神社例祭(境内) 祖靈大祭
11月	貴布祢神社例祭(丸山) 亀の子会拝穂祭
12月	旭神社例祭(入江) 菅原神社例祭(南部) 大国神社例祭(東南部) 熊鷹稻荷神社例祭(境内) 毛髪供養祭
1月	氏子町内親睦球技大会 福寿稻荷神社例祭(細江) 七五三
2月	椋野八幡宮新嘗祭
3月	餅つき 椋野八幡宮大祓式
4月	天長祭 御鎮座記念事業竣工式
5月	新嘗祭
6月	毎月1・15日は月次祭

ともぶね 夏越祭供船乗船案内

おみこし船にお供する船「供船」で関門海峡を一巡した後、船上の展望デッキから夏越祭の花火大会を楽しみませんか。



7月30日(水)

午後7時 唐戸桟橋出航(荒天中止)

乗船料 5000円

茅の輪守授与。お料理・飲物付き

お子様につきましては問い合わせ下さい。

定員 100名(先着順)

定員に余裕がある時は、当日2000円で乗船のご案内をいたします。但し料理などはありません。受付は午後6時、唐戸桟橋。

お申込み

亀山八幡宮社務所(☎231-1323)
ご連絡後、乗船券をお送りいたします。

亀山能臨御の儀
夏の下合祭同様、五年に一度の神事。鎮守八幡宮のお神輿が参り、亀山能を拝観されます。

※問い合わせ先 社務所
☎083(231)1323

拝観料 四〇〇〇円
※自由席三五〇席(内イス席一四〇)
※拝観券は8月中旬から、亀山八幡宮・シモール1F「ラン」・市民会館・能楽関係者宅でお求めいただけます。

能「俊寛」(観世流)

第64回林間学校

[亀山林間学校] [検索]

8月1日(金)～10日(日)

午前6:30～午前8:00(毎日)

一日旅行・キャンプは別時間

参加対象 小学1～6年生

校区は問いません

園児(年長)の参加も可能ですが保護者の付き添いが必要です。

会費 無料

一日旅行・キャンプは一部負担

問い合わせ

亀山八幡宮社務所(☎231-1323)



ふるさとの歴史散歩。安富中央図書館長にお話を聞きます。

亀山能・翁渡式

平成26年10月19日(日)

午前11時

～

翁渡式

(本殿)

正午 開場(儀式殿)
午後1時半 亀山能

